

特別養護老人ホーム
サンライフ御立
QCサークル「ASK」

発表のテーマは「特別養護老人ホーム入居者様の事故の減少」。テーマ設定の理由は、以前よりも認知症度・要介護度ともに重度になっており、職員人数も減少している為、以前の事故対応では、対応しきれなくなっている事や、職員のヒヤリハットや事故意識が低く、発生原因に対して具体的な対策がとれていないことから、職員全体の意識を高め、より安心・安全な生活を提供できるようにしたいと思ひ決定しました。

六月から八月の事故数を調べると、シートステイは、特養の三分の一以下の定員であるにもかかわらず事故の割合が多く、また、特養は、八月にフロアの場所を変更

した後、事故が増加していることが分かりました。

目標設定は、事業計画に事故件数を減少させる方針が出たこともあり、三月末までに、利用者様の一カ月の平均事故件数を、現状値の月平均二十九件から四十%減少の十七件とし、見事達成することが出来ました。

六月～八月の事故発生者数一カ月二十九件の十七件の四十%の減少の目標に設定

一月～三月事故発生者数一カ月の十七件となり目標達成！

介助方法についても見直した結果、職員に繋がる事が出来ました。また、ヒヤリハットに対する価値観が変わり大きな事故になる前に未然に事故を防ぐことが出来ました。

支部長賞を受賞
主催：QCサークル近畿支部
荣誉ある賞を頂きました！！

編集後記

おかげ様で本誌は今号で第百号を迎えました。平成八年十一月の創刊から足かけ二十二年。皆様のご支援、ご協力に心から御礼申し上げます。今後も一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

広報委員会より

サンライフ御立
デイサービス
お正月イベント



播磨のかかしの里

- ささゆり会事業報告**
- 法人本部
 - 十月 第八回理事会
 - 十一月 第九回理事会
 - 十二月 第十回理事会
 - 十一月 第十一回理事会
 - サンライフ御立
 - 十月 電気設備点検
 - 十二月 第三回HCC(播磨介護技術競技大会)
 - サンライフ御立クリスマス会
 - 十月 JICA視察受入
 - 十二月 排煙設備点検
 - 十一月 消防訓練
 - サンライフ土山クリスマス会
 - 十月 サンライフひろみね
 - 十一月 運営推進会議
 - 十二月 貯水槽清掃・点検
 - サンライフ田寺
 - 十二月 運営推進会議
 - 消防訓練
 - 消防設備点検



ささゆり会 寄付・ボランティア

サンライフ御立

山根知佳 小堀好記 山内順子 須見幸代
畑 和寛 渡邊和美 大谷博子 上田摩里子
正司義文 山口郁美 三木章代 竹川好一
門口恵子
フレンズ ツポハンドマツサージ 六衆人会
野に咲く花 尺八演奏保井治志
林田奇術クラブ うたの会沼田輝美
姫路小町

サンライフ土山

射矢好子 林田奇術クラブ ひだまり
銭英会 ひまわり 尺八(保井治志)
桜会 権平衛とかすみ草 野に咲く花
しらすぎマジック研究会 安井太鼓

サンライフ田寺

二胡演奏(清水なをみ) 井原教室 千鳥会
野に咲く花 さぎそう どじょうの会
ふるさと 安達勇(囲碁)

サンライフ宍室

コスモスの会 井原教室 姫路小町

平成二十九年十月～十二月(順不同・敬称略)

ささゆり

平成30年2月
第**100**号
年4回発行

With all our hearts

**お陰様でささゆり新聞は
平成30年2月で通巻100号を
迎えることができました！**

**播磨介護技術競技大会
【HCC】**



総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

★Pick Up★
●播磨介護技術競技大会「HCC」
●ささゆり会「事業報告」寄付・ボランティア

サンライフ御立
〒670-0072
姫路市御立東5丁目1番1号
TEL/079-291-6666 FAX/079-291-6667
施設長 笹山 博司

サンライフ魚崎
〒658-0083
神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL/078-435-6688 FAX/078-435-6689
施設長 佐藤 光子

第3回 播磨介護技術競技大会(HCC)

平成29年10月28日(土)播磨介護技術競技大会(HCC)を開催致しました。第3回目となる今回は、「排泄部門」「食事介助部門」「認知症部門」「緊急時対応部門」の4部門で合計45名の選手の方々が介護技術を競い合いました。競技が始まる前の緊張した表情と、競技が終わった後の安堵の表情がとても印象的でした。競技内容は多種多様で、各選手の方々は課題の内容を懸命に考え、それにふさわしい対応に工夫をこらす様子が伝わってきました。大会の結果に関係なく、介護技術について考え、更なる技術向上に取り組む機会にもなり、とても意義のある大会になったと思います。

ベトナムから来日したEPA候補生も初参加しました！

今回の播磨介護技術大会では、EPA候補生の特別養護老人ホームサンライフ御立で現在も頑張っているフンティトゥイーチーさんが初めて出場しました。初めての大会に緊張しながらも認知症部門で最後まで精一杯学んできたことを出し切っていました。「現場での対応と違ってHCCの認知症部門の試験が思ったようにならず難しかったです。しかし、優しい先輩方いろいろなアドバイスを頂き、落ち着いて試験に臨むことが出来ました。」と笑顔で答えていました。



挨拶
法人本部長
笹山 周作



安室職員の皆様、利用者様の協力があり、いい結果が残せて感謝しています。更に上を目指し業務に取り組みたいです。(中野)



最優秀賞 受賞者

- | | |
|---|--|
| <排泄部門>
社会福祉法人 ささゆり会
サンライフ安室
中野 和美 さん | <認知症部門>
社会福祉法人 ささゆり会
サンライフ御立西
三木 寧々 さん |
| <食事部門>
社会福祉法人 ささゆり会
サンライフ田寺
矢田 彩香 さん | <緊急時対応部門>
社会福祉法人 ささゆり会
サンライフひろみね
鈴木 建司 さん
木村 友紀 さん |



会場風景



HCCに参加し、最優秀賞を受賞することが出来たことをとても嬉しく思います。利用者様に満足して頂けるよう努力していきたいと思ひます。(矢田)

第3回HCCの緊急時の対応部門に参加させて頂き、他の職員との連携・迅速な対応・行動などの大切さを改めて痛感させられました。又、看護師に練習風景を見て頂き、AEDの使い方や心肺蘇生法についてのアドバイスを頂いたのが、勉強になりました。これからは、HCCで学んだ事を活かしていきたいです。(鈴木)

「緊急時の対応」という緊迫した場面であり、マニュアルに沿った対応を心掛け、また2人でしっかり息を合わせ、協力することに注意しました。同僚や上司に協力を依頼し、相談しながら、2人で練習を重ねた結果です。素敵な賞を頂き、ありがとうございました。(木村)



デイサービスサンライフ御立 「トラスト」QCサークル活動



私たちサンライフ御立デイサービスサークル「トラスト」は、平成29年7月から9か月間にわたり、QCサークル活動を行いました。

活動当初、職員間の介護技術にバラつきがあり非効率であったため、利用者様により安全で安心なサービスを提供出来るよう、テーマを「介護技術の向上」とし、職員一丸となって取り組みました。



短い会合時間の中でたくさんのアイデアを出し合い、話し合いを重ねることで、職員の意識も高まってきました。その結果、技術面・知識面の両方において目標達成することが出来、以前に比べ利用者様に安定したサービス提供が出来るようになり大変意義のある活動になりました。

平成29年11月17日に行われた「第5981回QCサークル近畿支部地区発表大会」では奨励賞を頂き、メンバーも喜んでます。

今後もQCサークルを続けていく中でサービス向上を目指し、利用者様に喜んで頂ける笑顔あふれたデイサービスにしていきたいです。

魚崎TOPIX

株式会社神戸製鋼所様から ご寄贈を頂きました

平成29年12月22日に施設に車椅子が2台届きました。これは、株式会社神戸製鋼所・神戸製鉄所 職長会及び有志一同様からの寄贈品です。職長会及び有志一同様は地域福祉向上の為、神戸市東灘区・灘区内の福祉施設に昭和53年から毎年備品を寄贈する活動をされています。サンライフ魚崎は以前にも寄贈して頂いており、施設運営にとってもお力添えを頂いております。

今回頂いた車椅子は自分で動かせる用にタイヤが大きく作られた自走式タイプと、職員が介助しやすいようにタイヤが小さく作られた介助式の2種類です。また、足元のペダルがスイング式且つ取り外しができ、肘付きも外せることから移乗時の怪我防止に繋がります。さらに、肘付きの高さを調節できることからご利用者の体型に合わせることで体の傾きを補正できます。

ご利用者の状態に合わせて車椅子を使い分け、今後も安心安全な介助に務めて参ります。

